

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

# 東京都感染症週報

2008年第38週  
(9月15日～9月21日)

- \* 2008年9月24日現在の情報により作成しています。  
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。  
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- \* 今週は月報告(2008年8月)の疾患も掲載しています。

平成20(2008)年9月25日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会  
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話 : 03-3363-3213(直通)  
FAX : 03-5332-7365  
e-mail : idsc@tokyo-eiken.go.jp

## 全数把握対象疾患 報告数 2008年38週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		35週	36週	37週	38週	年累計	38週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	95	67	66	34	3111	196	19379
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
	鳥インフルエンザ (H5N1) **							
三類	コレラ	1				5		41
	細菌性赤痢	2	1	1	3	46	6	234
	腸管出血性大腸菌感染症	21	22	27	13	305	131	3403
	腸チフス		1	1		8	1	36
	パラチフス					5		23
四類	E型肝炎					6		33
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	2	1	2		25	2	139
	エキノкокクス症							10
	黄熱							
	オウム病							5
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					1		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					5		123
	デング熱	1	5			23	2	66
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						2	54
	日本脳炎							1
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							4
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							1
	マラリア	2	1	3		18	2	37
	野兔病							4
ライム病							3	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	3	2	2		58	10	654	
レプトスピラ症		1		1	2	4	13	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		35週	36週	37週	38週	年累計	38週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	6	3	3	3	139	9	626
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)				1	24		169
	急性脳炎 ***					7	2	140
	クリプトスポリジウム症				1	3		7
	クロイツフェルト・ヤコブ病				1	12	3	110
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症			1		18	1	90
	後天性免疫不全症候群	9	8	7	12	395	19	1103
	ジアルジア症		1		1	19		62
	髄膜炎菌性髄膜炎					2		10
	先天性風しん症候群							1
	梅毒	3	10	3	1	145	6	602
	破傷風					4		85
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					10	2	61
	風しん	2			1	38	1	274
	麻しん	5	5	4	2	1148	15	10794
2008/9/24集計								

\* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

\*\* 2008年5月12日から指定された。

\*\*\* ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

### (全数把握対象疾患のコメント)

#### 〈二類感染症〉

**結核 34件** 肺結核15件、その他19件で、推定感染地は国内33件、ベトナム1件。年齢は10歳未満3件(うち5歳未満2件)、10歳代2件、30歳代4件、40歳代8件、50歳代9件、60歳代2件、70歳代1件、80歳代4件、90歳代1件であった。

#### 〈三類感染症〉

**細菌性赤痢 3件** すべてソンネで、推定感染地は中国1件、インドネシア1件、エジプト1件、推定感染経路はすべて飲食物による経口感染であった。

**腸管出血性大腸菌感染症 13件** 有症状者10件、無症状病原体保有者3件、血清型・毒素型はO157(VT2) 4件、O157(VT1VT2) 3件、O157(VT1) 1件、O26(VT1) 1件、O165(VT2) 1件、O157(毒素型不明) 3件であった。年齢は10歳未満2件(うち5歳未満1件)、10歳代2件、20歳代6件、30歳代2件、40歳代1件であった。O157(VT2) 10歳未満の1件でHUSの発症があった。

#### 〈四類感染症〉

**レプトスピラ症 1件** 都内の自宅でねずみの尿に触れた可能性があり、感染との関連が疑われている。

#### 〈五類感染症〉

**アメーバ赤痢 3件** 腸管外アメーバ症1件、腸管及び腸管外アメーバ症2件で、推定感染地は国内2件、不明1件、推定感染経路は性的接触(性別不明)1件、不明2件であった。うち腸管及び腸管外アメーバ症1件の死亡が報告されており、40歳代であった。

**ウイルス性肝炎 1件** B型で、推定感染地は韓国/台湾/香港、推定感染経路は性的接触(性別不明)であった。

**クリプトスポリジウム症 1件** 推定感染地は国内で、推定感染経路は同性間性的接触であった。

**クロイツフェルト・ヤコブ病 1件** 遺伝性プリオン病のゲルストマン・ストロイスラー・シャインカー病(GSS)で、家族歴およびプリオン蛋白遺伝子(コドン102)の変異が認められている。

**後天性免疫不全症候群 12件** 無症候キャリア7件、AIDS 2件、その他3件で、推定感染地は国内10件、不明2件、推定感染経路はすべて性的接触(同性間9件、異性間2件、両性間1件)であった。

**ジアルジア症 1件** 推定感染地はナイジェリアで、患者居住地である。推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

**梅毒 1件** 早期顕症Ⅱ期で、推定感染地は国内、推定感染経路は同性間性的接触であった。

**風しん 1件** 検査診断例の40歳男性。風しん含有ワクチン接種歴は不明であった。

**麻しん 2件** 麻しん(臨床診断例)1件、修飾麻しん(検査診断例)1件で、年齢は30歳代2件。麻しん含有ワクチン接種歴は無し1件、不明1件であった。

## 定点把握対象疾患 報告数 2008年38週

定点種別	対象疾患	2008年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		35週	36週	37週	38週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	12	21	40	40	0.29	140	150
	咽頭結膜熱	71	61	49	37	0.26		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	96	128	128	109	0.78		
	感染性胃腸炎	423	465	486	441	3.15		
	水痘	32	64	54	50	0.36		
	手足口病	119	184	169	146	1.04		
	伝染性紅斑	8	7	9	10	0.07		
	突発性発しん	110	128	119	113	0.81		
	百日咳	6	5	1	3	0.02		
	ヘルパンギーナ	191	180	137	74	0.53		
	流行性耳下腺炎	77	49	65	88	0.63		
	不明発しん症(注1)	7	15	16	19	0.14		
	MCLS(川崎病)(注1)	0	3	0	0	0.00		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	2	4	2	7	0.03	271	290
眼科	急性出血性結膜炎	3	1	3	0	0.00	38	39
	流行性角結膜炎	18	16	21	9	0.24		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)	0	1	0	0	0.00	24	24
	無菌性髄膜炎	1	1	1	1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	8	7	8	6	0.25		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	1	1	1	0.04		
2008/9/24集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

# 風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

### (定点把握対象疾患のコメント)

・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は微増した。過去の同時期と比較して依然多く、今後の推移に注意が必要である。

### (定点医療機関からのコメント)

多摩小平保健所管内定点医療機関

・百日咳単発2例:2例とも抗体価640倍へ上昇しました。予防接種済みです。

## 定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2008年38週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	5			7	1	2		4		
～11か月	6	2	1	41	2	8		49		5
1歳	19	6	4	66	7	29	1	46		20
2歳	2	5	5	47	10	34	2	8		16
3歳	3	4	10	32	8	25	1	5		9
4歳	2	7	14	35	13	12	2	1	2	10
5歳	1	5	20	32	3	13	1		1	5
6歳	1	4	13	21	2	8	1			2
7歳	1	1	11	20		6	1			1
8歳		1	9	17	2	2				1
9歳			6	12		1	1			3
10～14歳		1	10	40	2	4				1
15～19歳			1	16		1				
20～29歳		1	5	55		1				1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	40	37	109	441	50	146	10	113	3	74
先週比		-12	-19	-45	-4	-23	1	-6	2	-63

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月		2				
～11か月		4				
1歳	6	4				
2歳	8	2				1
3歳	12	1		2		
4歳	13	2				
5歳	9	2				
6歳	7			1		
7歳	8	1				
8歳	6	1				
9歳	5					
10～14歳	9					
15～19歳	1					
20～29歳	4					2
30～39歳				3		
40～49歳				1		2
50～59歳						2
60～69歳						1
70～79歳						1
80歳以上						
合計	88	19		7		9
先週比	23	3		5	-3	-12

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。  
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

## 全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数 【年齢階級別】 2008年38週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		2
40～49歳	1	
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	1	2

## 定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2008年38週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	1					1				
中央区				4						
みなと	5	7	5	15	1	2		1		1
新宿区	2	2	5	9	6	4		3		2
文京	1	2	2	1		2		1		
台東	15			17	2	8		2		1
墨田区			3	8		2		5		1
江東区			6	31		3		3		3
品川区		2	4	24	1	11		6		5
目黒区			1	2		1		1		1
大田区	10	3	5	26	3	10	1	12	1	10
世田谷		1	2	20	3	3		3		
渋谷区			1	8		3	1	2		1
中野区			3	24	1	2		3		4
杉並			1	31	2	13		4		
池袋	1	1			1	2				
北区	1	1	1	12		6		6		2
荒川区		3	1	5				3		3
板橋区				10	1	4		1		
練馬区	1	1		7		5		6		6
足立		1	3	19	4	7		2		3
葛飾区			1	2		5	4	1		4
江戸川			18	9	5	4	3	5		5
八王子市	3	3	14	52		4	1	4		1
西多摩			5	8	4	1		3		
南多摩		2	3	17	2	3		5		7
町田		1	14	25	3	20		10		2
多摩立川		1	2	11		2		2		
多摩府中			3	10	6	10		7		2
多摩小平		6	6	34	1	8		10	2	10
島しょ					4			2		
東京都合計	40	37	109	441	50	146	10	113	3	74

全数把握対象疾患  
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2008年38週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区						1
みなと	2	1				
新宿区	1	2				1
文京	1					1
台東	2					
墨田区	2					
江東区	1	1				1
品川区	4					
目黒区						
大田区	4	1				
世田谷	4	1		1		
渋谷区	3	2				1
中野区	6					
杉並	5			1		
池袋						
北区		1				1
荒川区	11	1				
板橋区	1					
練馬区	4					1
足立	8	3				
葛飾区	7			2		
江戸川	1			1		
八王子市	2	1				
西多摩	1	1				
南多摩	1	2				
町田	6	1		2		
多摩立川	1	1				
多摩府中	4					1
多摩小平	6					1
島しょ						

東京都合計	88	19	-	7	-	9
-------	----	----	---	---	---	---

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		1
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷	1	
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		1
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	1	2
-------	---	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2008年38週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	0.33					0.33				
中央区				4.00						
みなと	1.00	1.40	1.00	3.00	0.20	0.40		0.20		0.20
新宿区	0.33	0.33	0.83	1.50	1.00	0.67		0.50		0.33
文京	0.33	0.67	0.67	0.33		0.67		0.33		
台東	5.00			5.67	0.67	2.67		0.67		0.33
墨田区			1.00	2.67		0.67		1.67		0.33
江東区			1.50	7.75		0.75		0.75		0.75
品川区		0.33	0.67	4.00	0.17	1.83		1.00		0.83
目黒区			0.33	0.67		0.33		0.33		0.33
大田区	1.11	0.33	0.56	2.89	0.33	1.11	0.11	1.33	0.11	1.11
世田谷		0.14	0.29	2.86	0.43	0.43		0.43		
渋谷区			0.25	2.00		0.75	0.25	0.50		0.25
中野区			0.50	4.00	0.17	0.33		0.50		0.67
杉並			0.20	6.20	0.40	2.60		0.80		
池袋	0.25	0.25			0.25	0.50				
北区	0.33	0.33	0.33	4.00		2.00		2.00		0.67
荒川区		1.50	0.50	2.50				1.50		1.50
板橋区				1.67	0.17	0.67		0.17		
練馬区	0.20	0.20		1.40		1.00		1.20		1.20
足立		0.20	0.60	3.80	0.80	1.40		0.40		0.60
葛飾区			0.25	0.50		1.25	1.00	0.25		1.00
江戸川			4.50	2.25	1.25	1.00	0.75	1.25		1.25
八王子市	0.75	0.75	3.50	13.00		1.00	0.25	1.00		0.25
西多摩										
南多摩		0.50	0.75	4.25	0.50	0.75		1.25		1.75
町田		0.25	3.50	6.25	0.75	5.00		2.50		0.50
多摩立川		0.20	0.40	2.20		0.40		0.40		
多摩府中			0.30	1.00	0.60	1.00		0.70		0.20
多摩小平		1.00	1.00	5.67	0.17	1.33		1.67	0.33	1.67
島しょ					4.00			2.00		

東京都	0.29	0.26	0.78	3.15	0.36	1.04	0.07	0.81	0.02	0.53
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

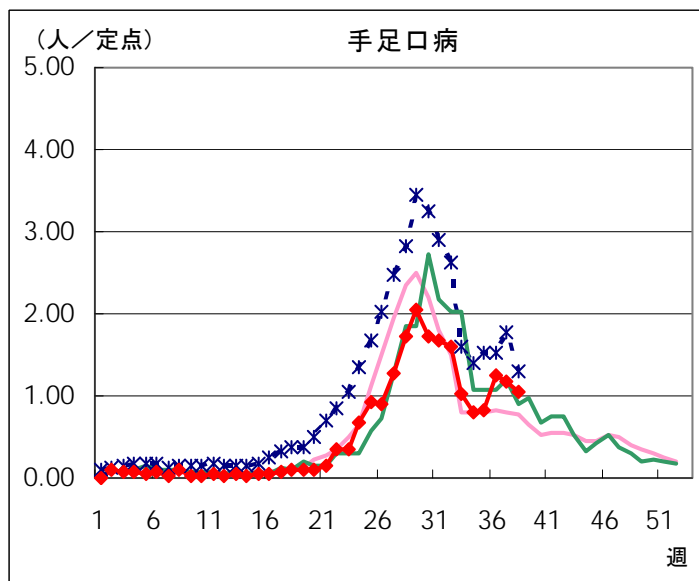
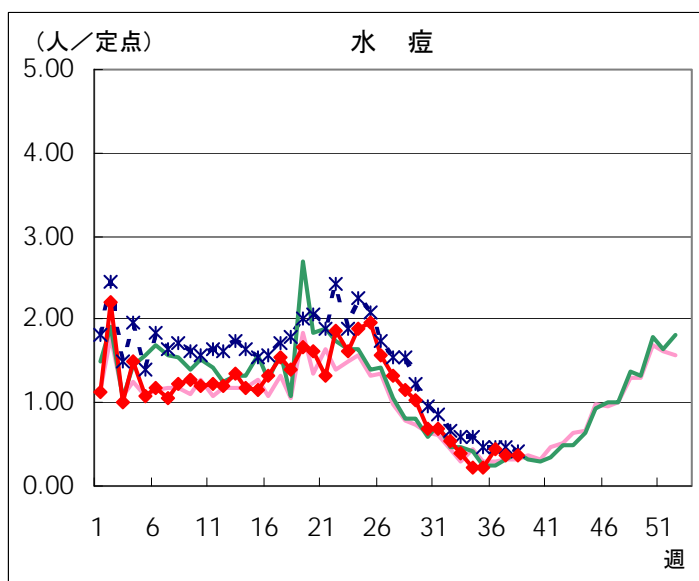
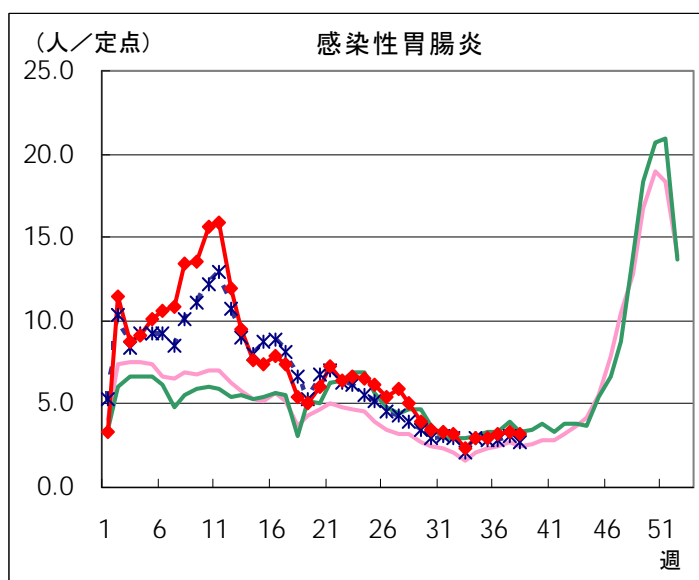
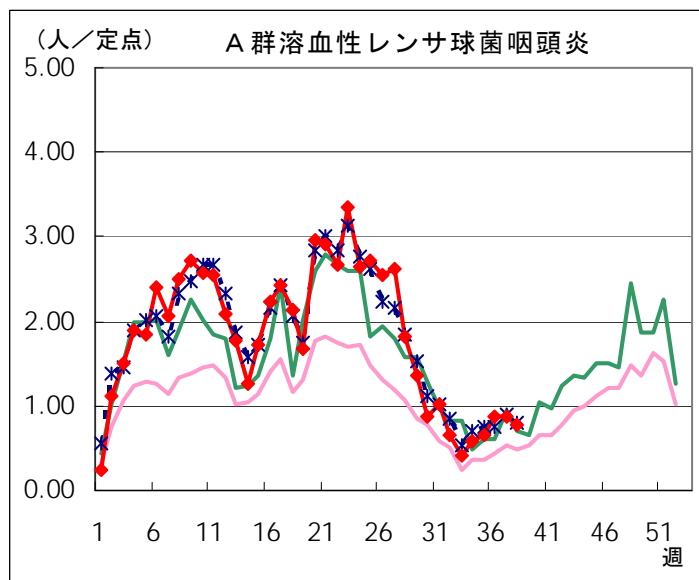
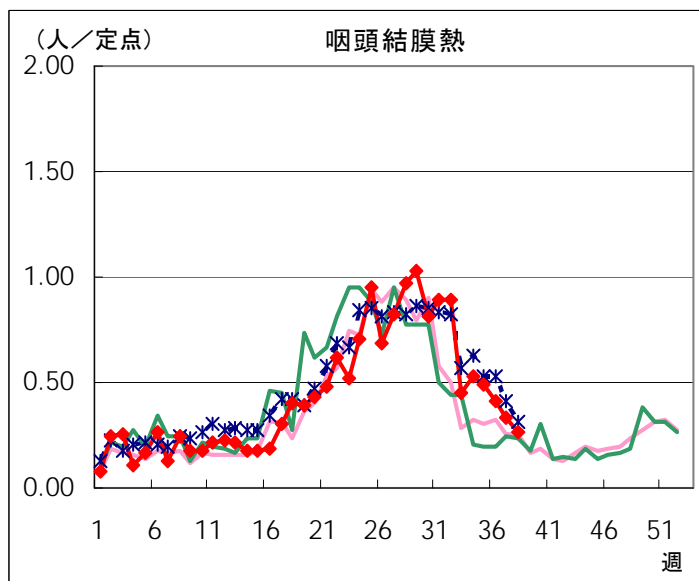
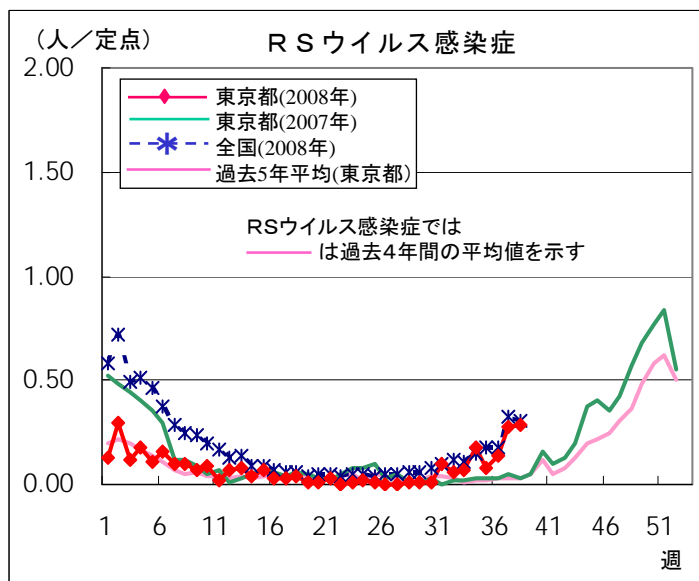


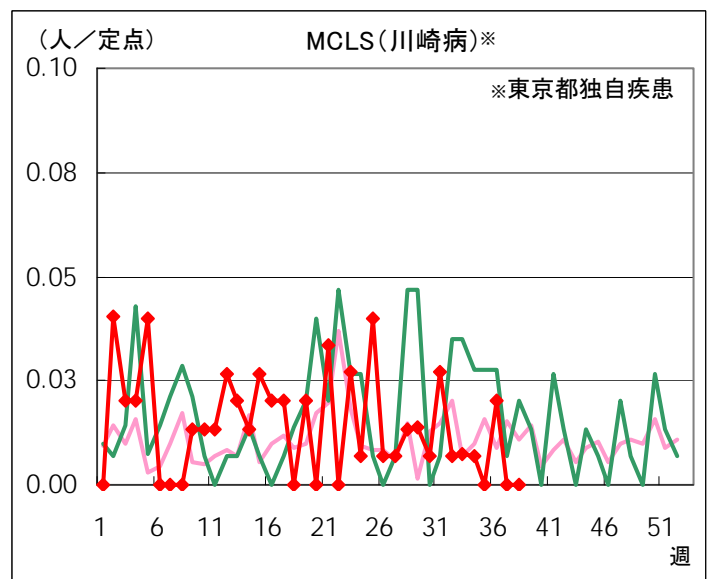
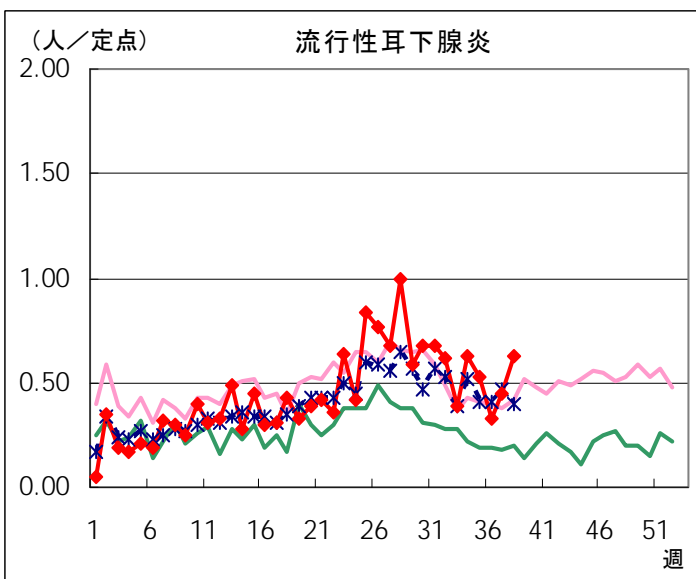
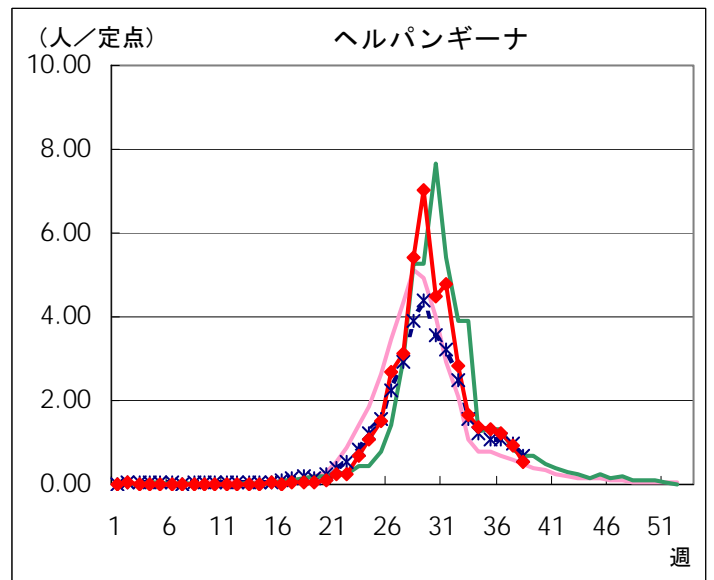
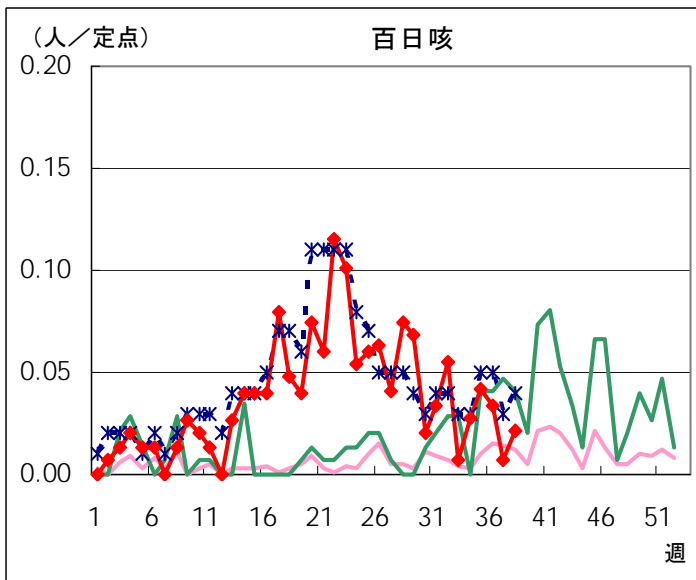
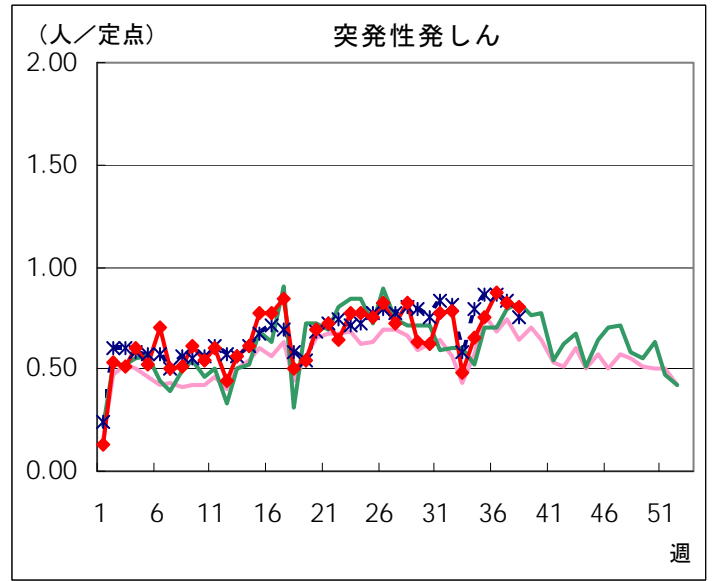
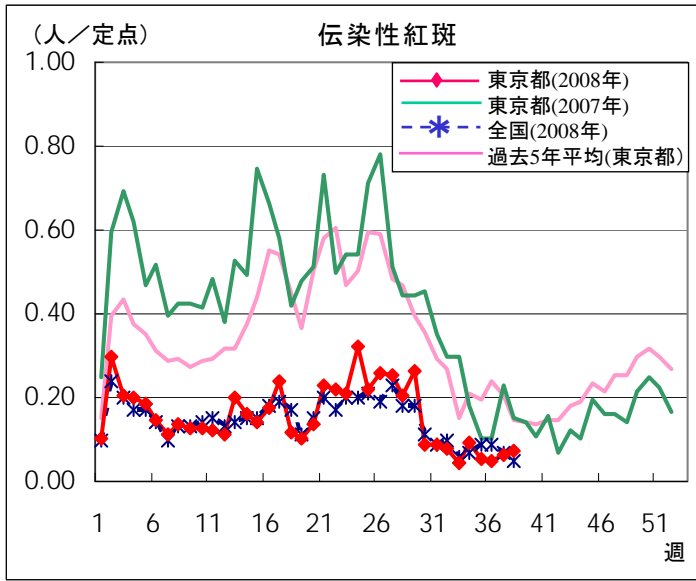
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区						1.00
みなと	0.40	0.20				
新宿区	0.17	0.33				0.50
文京	0.33					1.00
台東	0.67					
墨田区	0.67					
江東区	0.25	0.25				1.00
品川区	0.67					
目黒区						
大田区	0.44	0.11				
世田谷	0.57	0.14		0.07		
渋谷区	0.75	0.50				
中野区	1.00					
杉並	1.00			0.10		
池袋						
北区		0.33				1.00
荒川区	5.50	0.50				
板橋区	0.17					
練馬区	0.80					0.50
足立	1.60	0.60				
葛飾区	1.75			0.22		
江戸川	0.25			0.09		
八王子市	0.50	0.25				
西多摩						
南多摩	0.25	0.50				
町田	1.50	0.25		0.22		
多摩立川	0.20	0.20				
多摩府中	0.40					0.50
多摩小平	1.00					0.50
島しょ						

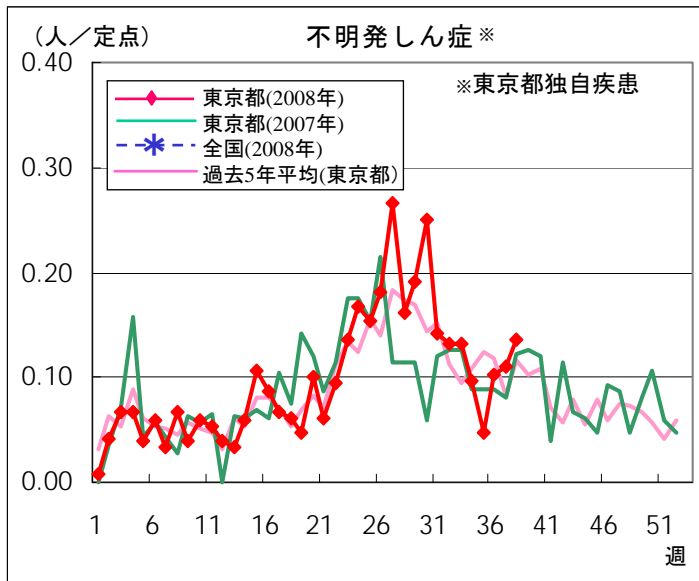
東京都	0.63	0.14	-	0.03	-	0.24
-----	------	------	---	------	---	------

# 定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2008年38週現在

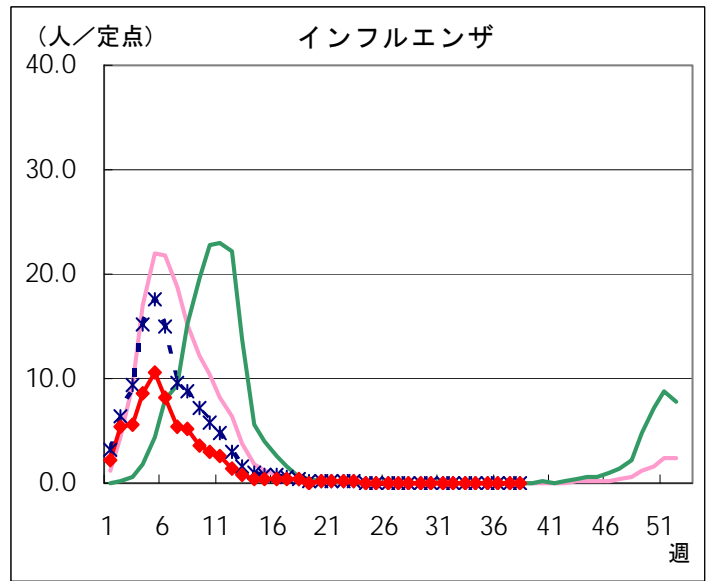
## ◆ 小児科定点



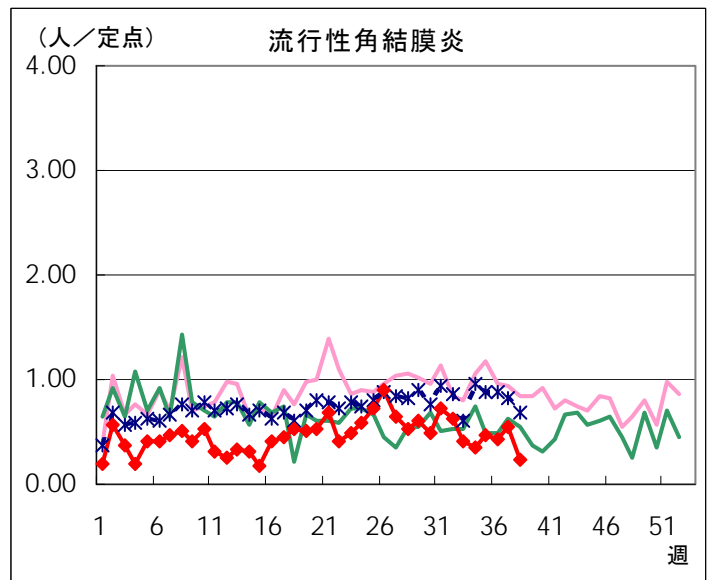
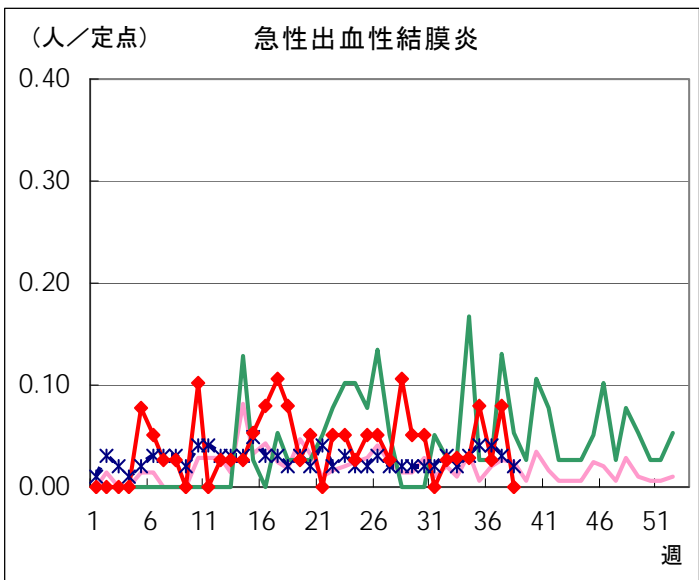




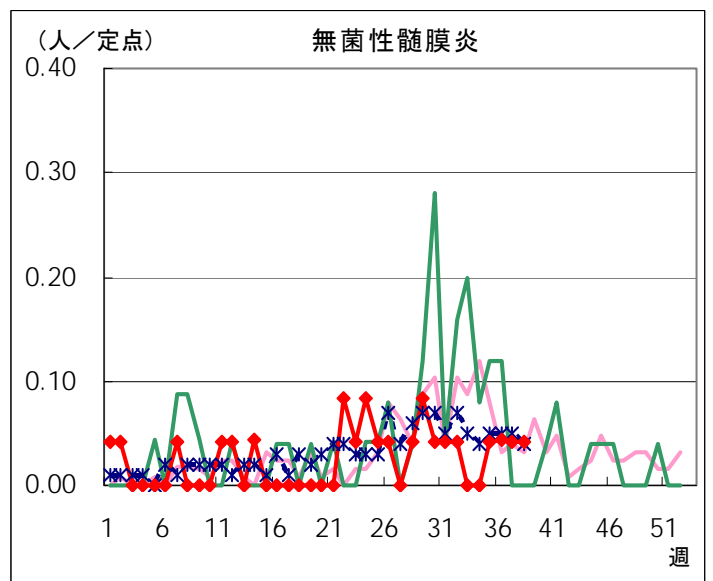
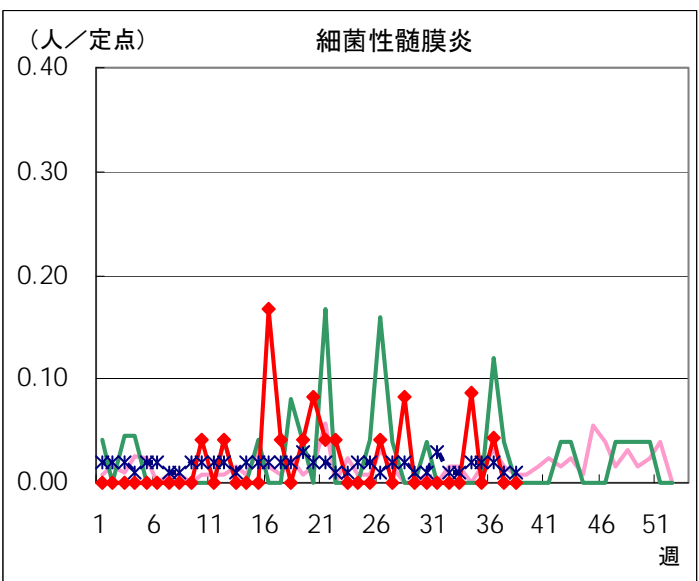
◆ インフルエンザ定点

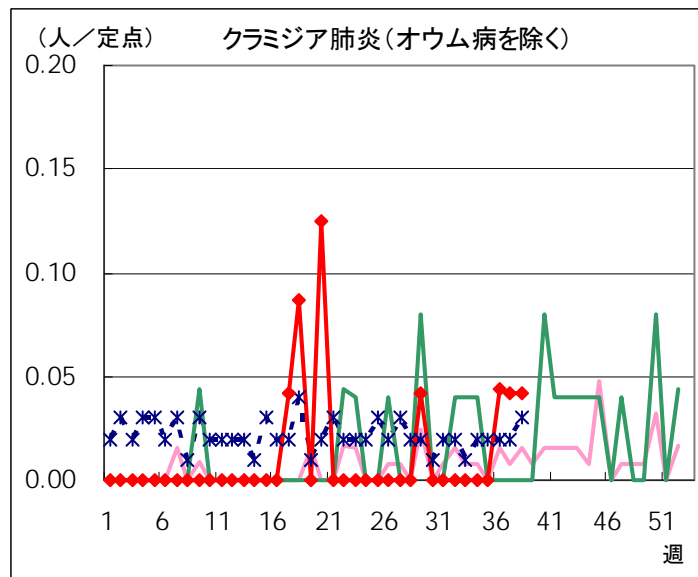
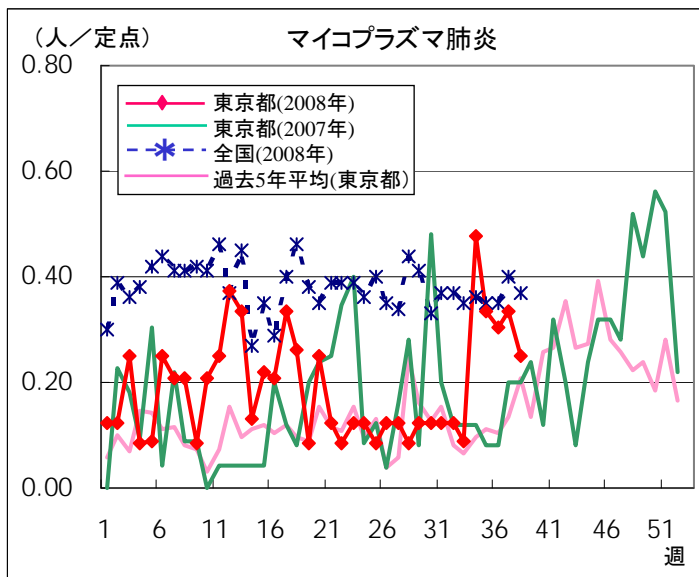


◆ 眼科定点

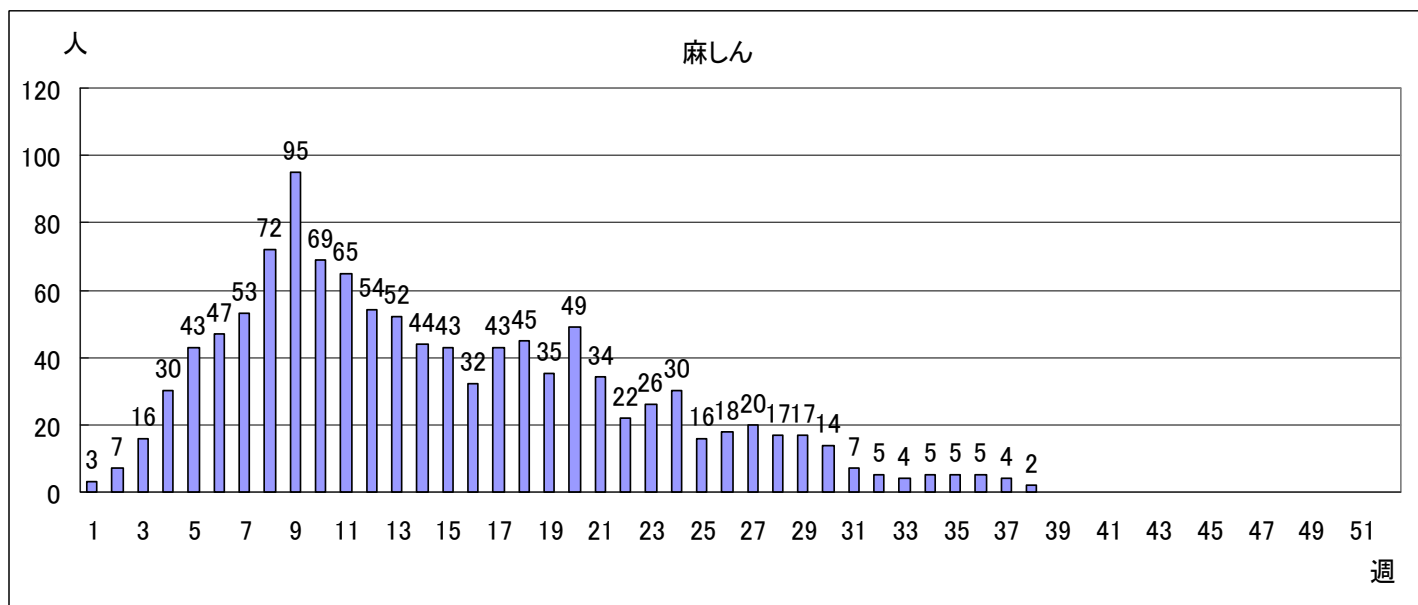


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2008年38週現在



## 病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

\*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
9/5	流行性耳下腺炎	4	咽頭拭い液	ムンプスウイルス EBウイルス	遺伝子
9/6	溶連菌感染症	3	咽頭拭い液	A群溶連菌T-4型 MSSAコアグラエゼV型	分離同定
9/7	突発性発しん	7M	咽頭拭い液	アデノウイルス ヒトヘルペスウイルス6型 サイトメガロウイルス	遺伝子
9/8	発しん症	5	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
9/8	伝染性紅斑	7	咽頭拭い液	パルボウイルスB19型	
9/8	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型	
9/8	ヘルペス性結膜炎	6	結膜拭い液	単純ヘルペスウイルス1型	
9/8	感染症	0	髄液	エンテロウイルス	
			血液	エンテロウイルス	
9/9			咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/9	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型 サイトメガロウイルス	
9/9	肺炎	5	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/9	頸部リンパ節炎	6	咽頭拭い液	EBウイルス	
9/9	急性咽頭気管支炎	5M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
9/9	仮性クレープ	1	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス1型	
9/10	不明発しん症	9M	咽頭拭い液	アデノウイルス	
9/10	けいれん重積	1	糞便	ヒトヘルペスウイルス7型	
9/10	けいれん重積	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型 ライノウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
9/11	急性上気道炎	3	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスB型 アデノウイルス	遺伝子
9/11	不明熱	3	咽頭拭い液	アデノウイルス エンテロウイルス	
9/11	気管支炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス パラインフルエンザウイルス2型	
9/11	溶血性尿毒症症候群(HUS)	3	水疱内容物	水痘帯状疱疹ウイルス	
9/12	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトヘルペスウイルス7型	
9/12	急性扁桃炎	7	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
9/12	耳下腺腫脹	2	咽頭拭い液	EBウイルス	
9/12	不明発しん症、下気道炎	9M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
記載無し	けいれん重積	1	髄液	ヒトヘルペスウイルス7型	

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2008年							
		30週	31週	32週	33週	34週	35週	36週	37週
ウイルス	アデノウイルス	3	7	2	2	11	14	9	5
	ライノウイルス	3	2		1	1	2	3	3
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	16	25	22	10	8	19	10	6
	単純ヘルペスウイルス		1	1					1
	水痘・帯状疱疹ウイルス								1
	ヘルペスウイルス6/7	8	5	3		8	3	2	9
	EBウイルス	4	4	2	2		2	3	3
	サイトメガロウイルス	1		3	2	1	1	4	2
	ムンプスウイルス	2	2	3	2		2	1	1
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19		2						1
	RSウイルス		1		1	1	1		
	ノロウイルス					2			
	ロタウイルス	1	1	1		1			
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3								
	インフルエンザウイルスB								1
デングウイルス		2							
その他のウイルス	4	1	6		2			2	
細菌	カンピロバクター							1	
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌		1	1					
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌			3	3		1		1
	その他の細菌	1	2	1	4	1			
その他の病原体									



病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2008年30週～37週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数	1	77	41	35	50	9	9	7	11	15	3	34	16	2			197	
ウ イ ル ス	アデノウイルス		12	2	5	1	8	1	1	2		4	3				14	
	ライノウイルス		3	2	1		1			2		3					3	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス		23	10	11	8	3			11	9		10	4				27
	単純ヘルペスウイルス					1				1								1
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																	1
	ヘルペスウイルス6/7		4	1						3	1		9	1				19
	EBウイルス		4	1								1	1	3				10
	サイトメガロウイルス		2							1			4					7
	ムンプスウイルス					3								8				2
	麻しんウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19											3						
	RSウイルス			4														
	ノロウイルス				2													
	ロタウイルス				4													
	インフルエンザウイルスAH1																	
インフルエンザウイルスAH3																		
インフルエンザウイルスB		1																
デングウイルス					1												1	
その他のウイルス		7	5	2													1	
細 菌	カンピロバクター				1													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌				2													
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌							8										
その他の細菌		7															2	
その他の病原体																		

月報告 定点把握対象疾患 報告数 2008年8月

定点種別	対象疾患	性別	報告数	定点当たり 報告数	報告医療 機関数	定点医療 機関数
性 感 染 症	性器クラミジア感染症	男	107	1.95	55	55
		女	104	1.89		
	性器ヘルペスウイルス 感染症	男	32	0.58		
		女	28	0.51		
	尖圭コンジローマ	男	52	0.95		
		女	23	0.42		
	淋菌感染症	男	76	1.38		
		女	14	0.25		
	膣トリコモナス症*	男	0	0.00		
		女	11	0.20		
梅毒様疾患	男	7	0.13			
	女	3	0.05			
基 幹	ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症	男	23	1.00	24	24
		女	15	0.65		
	メチシリン耐性 黄色ブドウ球菌感染症	男	86	3.74		
		女	45	1.96		
	薬剤耐性 緑膿菌感染症	男	1	0.04		
		女	0	0.00		
2008/9/16集計						

\* 性感染症定点から報告される『膣トリコモナス症』とは、原虫の一種である膣トリコモナス(Trichomonas vaginalis)による疾患を指し、女性の膣、男性の尿道、前立腺などの生殖器や泌尿器に寄生して引き起こされる感染症である。ヒトに寄生するトリコモナスには、他に口腔トリコモナスや腸トリコモナスがある。

## 月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【年齢階級別】2008年8月

男						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳	2		2	5		
20～24歳	20	2	4	15		
25～29歳	24	5	9	23		1
30～34歳	17	12	14	13		1
35～39歳	13	1	10	9		
40～44歳	19	6	4	6		2
45～49歳	9	2	1	3		1
50～54歳	2	2	4	1		
55～59歳	1	1	1	1		1
60～64歳			1			1
65～69歳		1	1			
70歳～			1			
合計	107	32	52	76	0	7
先月数	103	46	50	86	0	3
増減数	4	-14	2	-10	0	4

女						
年齢階級	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
0歳						
1～4歳						
5～9歳						
10～14歳						
15～19歳	6		1	1		
20～24歳	30	3	7	5	2	
25～29歳	31	9	8	4		
30～34歳	21	5	5	1	1	1
35～39歳	7	4	1	2	2	
40～44歳	8				3	1
45～49歳		2	1			1
50～54歳	1	3			1	
55～59歳					1	
60～64歳				1		
65～69歳						
70歳～		2			1	
合計	104	28	23	14	11	3
先月数	119	37	34	10	16	2
増減数	-15	-9	-11	4	-5	1

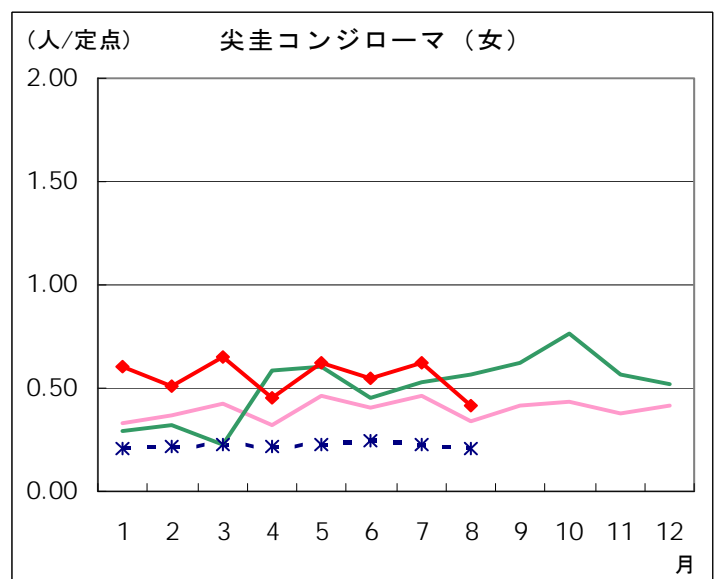
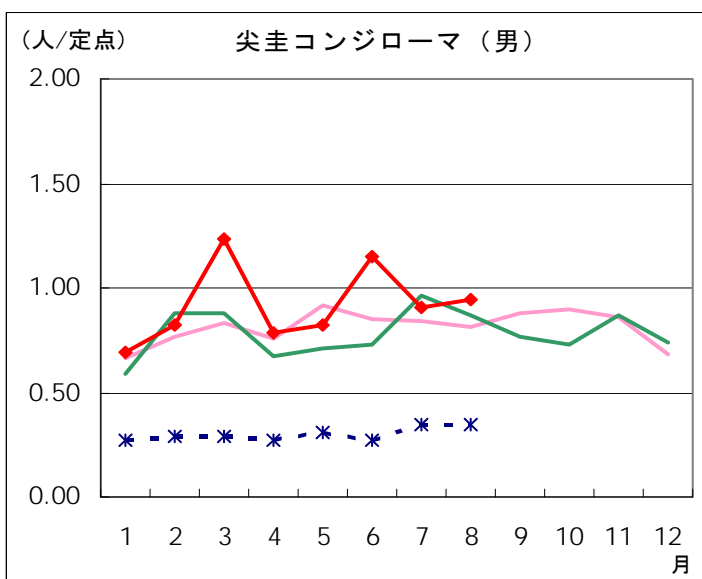
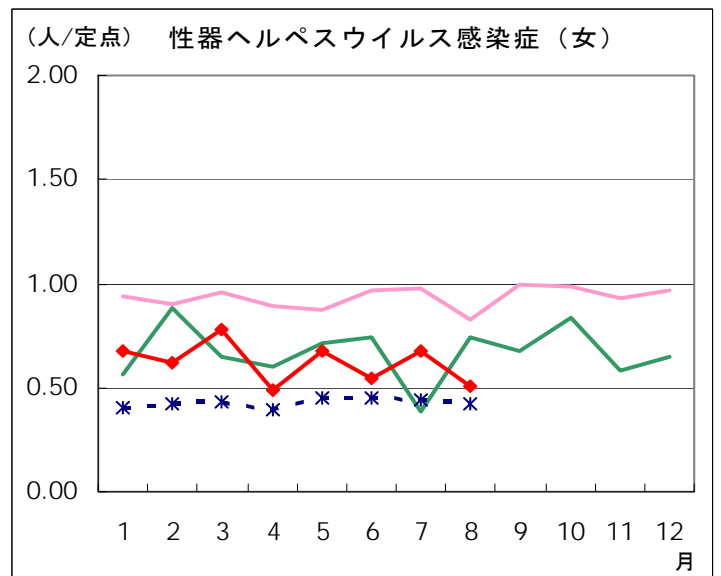
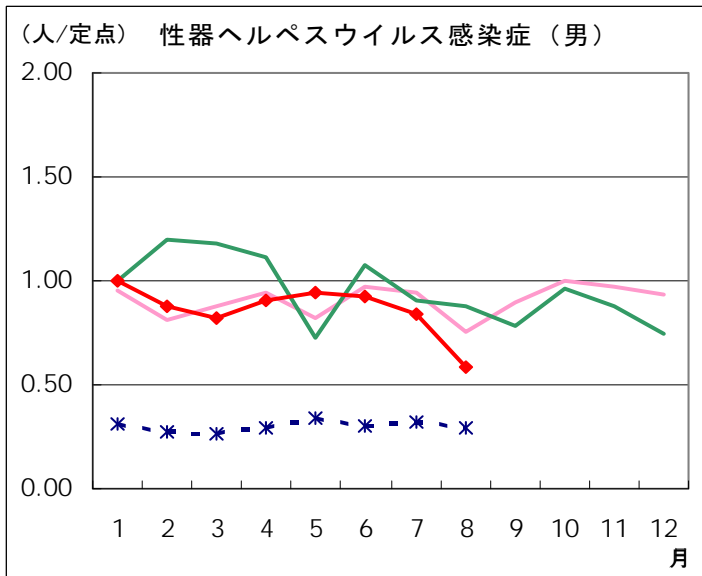
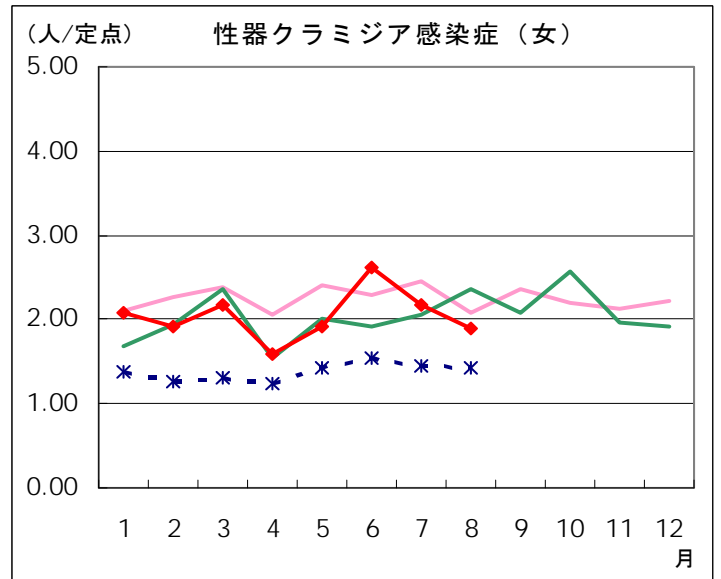
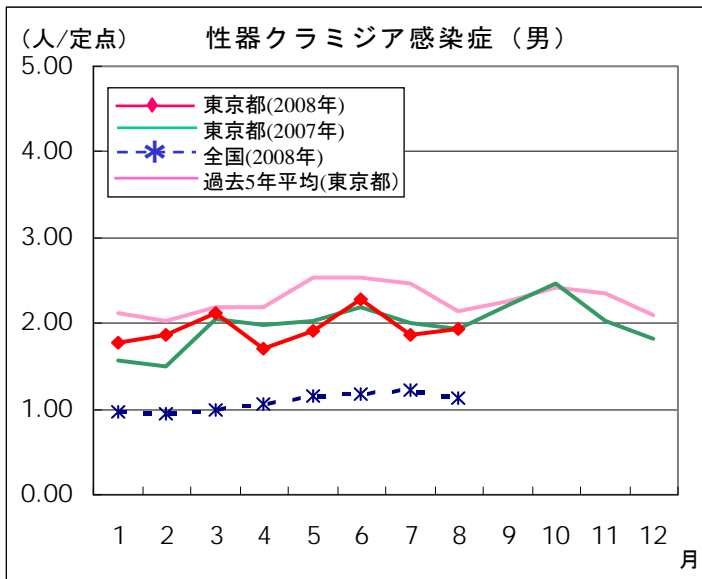
月報告 定点把握対象疾患(性感染症) 報告数【保健所別】 2008年8月

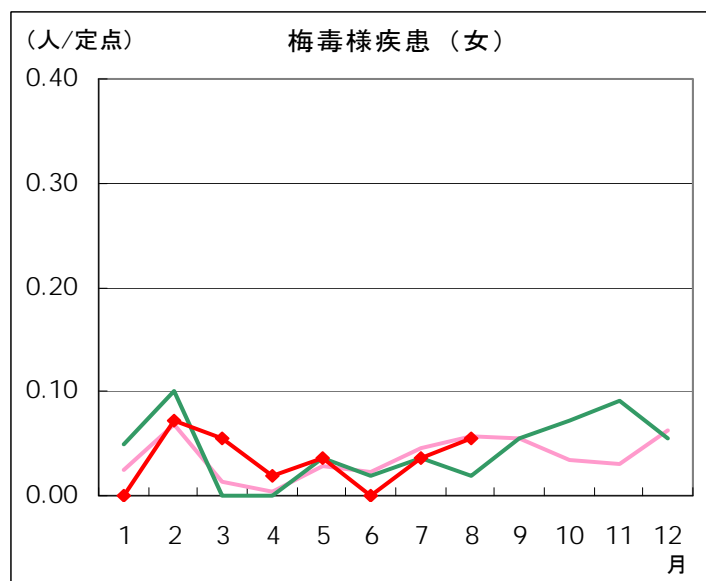
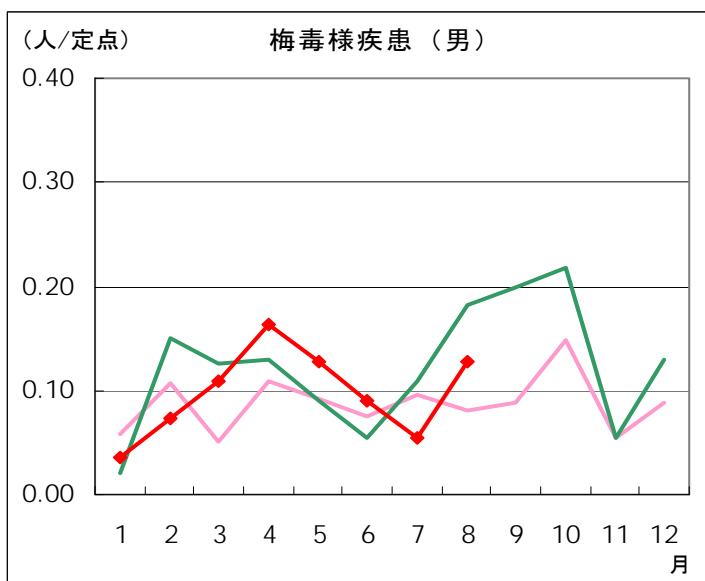
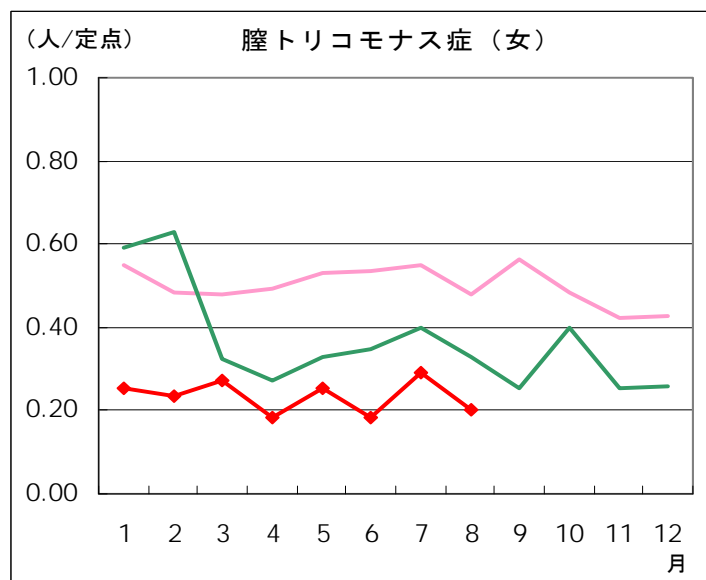
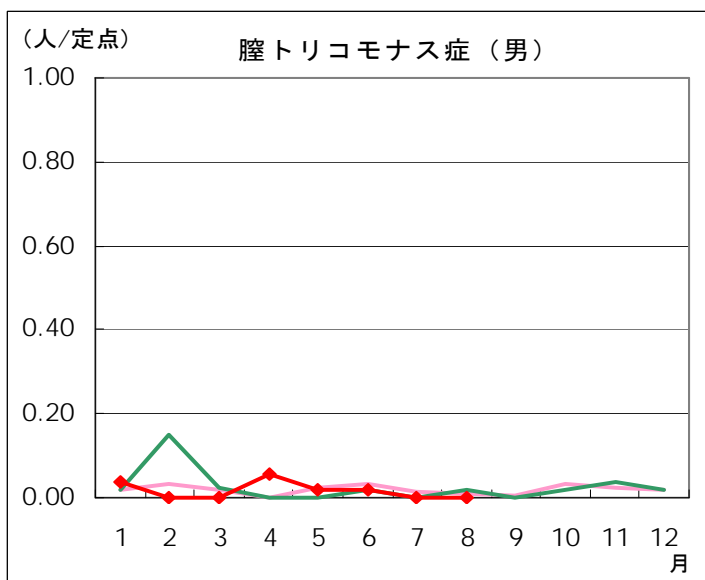
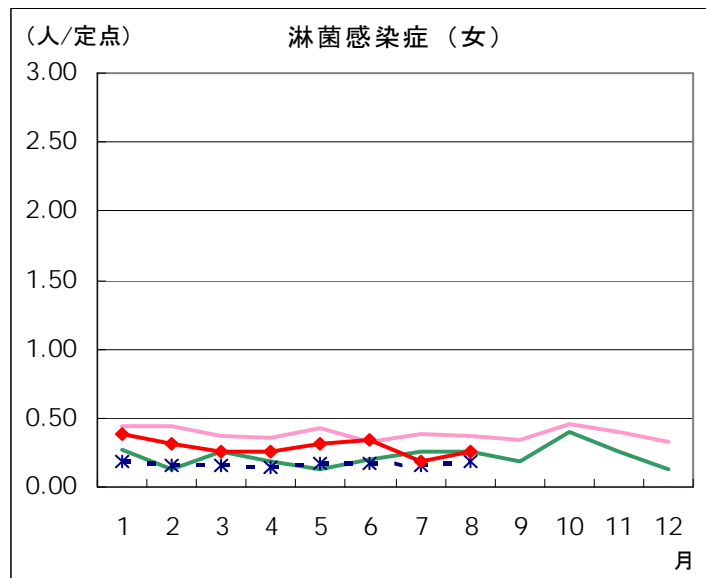
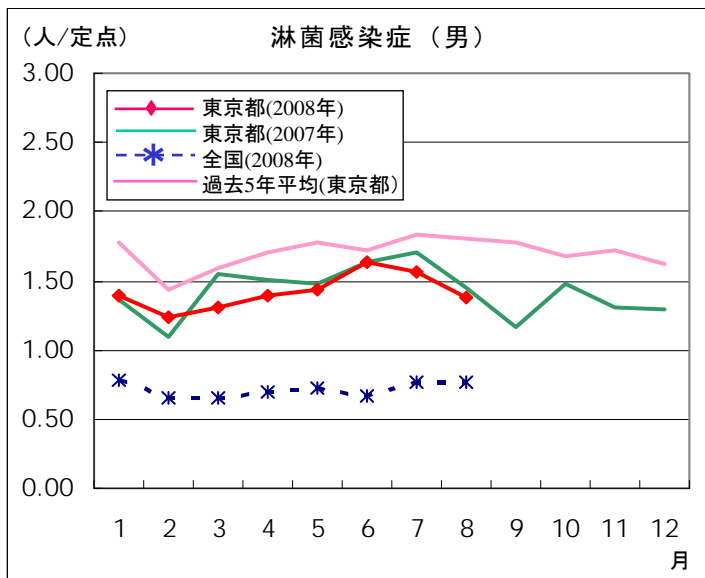
男							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2	11	4	2	6		
中央区	3	4			2		
みなと	2	6	1	2	3		
新宿区	6	29	14	25	27		3
文京	1	4		2	4		
台東	3			2			
墨田区	2	2	1	4	1		1
江東区	2	15	1	2	10		2
品川区	1						
大田区	2	1			3		
渋谷区	5	5	1		3		1
中野区	2	3			2		
杉並	2	3	1		2		
池袋	3	14	6	8	6		
北区	1		1	1			
荒川区	1						
板橋区	2	1		2			
足立	2	4	1	1	3		
江戸川	2	5	1	1	4		
八王子市	4						
町田	1						
多摩立川	2						
多摩府中	3						
多摩小平	1						
合 計	55	107	32	52	76		7
定点当たり		1.95	0.58	0.95	1.38		0.13

女							
保健所名	定点数	性器クラミジア 感染症	性器ヘルペス ウイルス感染症	尖圭 コンジローマ	淋菌感染症	膣トリコモナス症	梅毒様疾患
千代田	2	1			1		
中央区	3	4					
みなと	2	6	3	5			
新宿区	6	6	6	3	6	2	
文京	1						
台東	3	22	3		3	1	1
墨田区	2	1		1		1	
江東区	2	1	1		1		
品川区	1						
大田区	2	3					
渋谷区	5	4	2	6			
中野区	2	3		1		1	
杉並	2	1	1				
池袋	3	9	4	3		1	
北区	1						
荒川区	1	1	1	1			
板橋区	2	3	1	1			
足立	2						
江戸川	2	10	2	1	1	3	
八王子市	4	11				1	2
町田	1	1	2				
多摩立川	2	16	2		2	1	
多摩府中	3						
多摩小平	1	1		1			
合 計	55	104	28	23	14	11	3
定点当たり		1.89	0.51	0.42	0.25	0.20	0.05

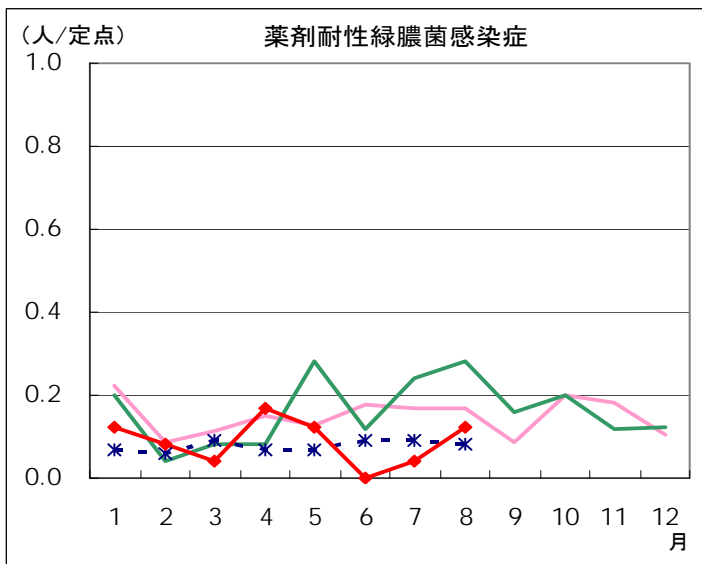
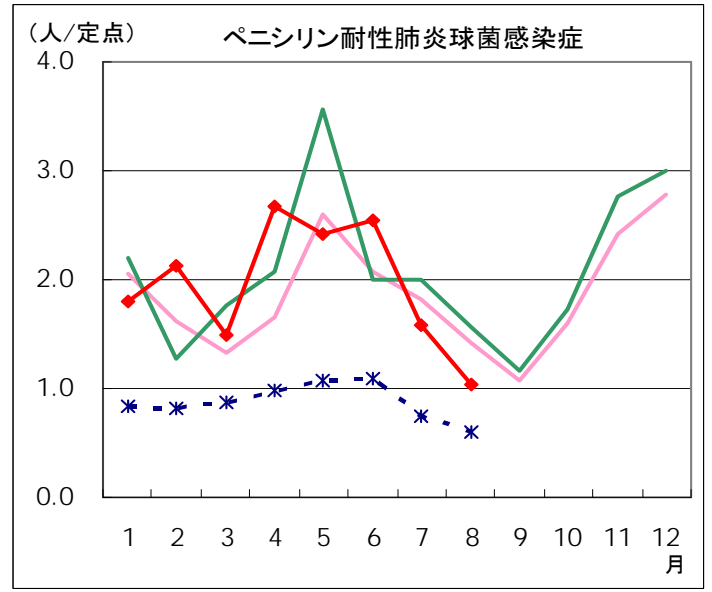
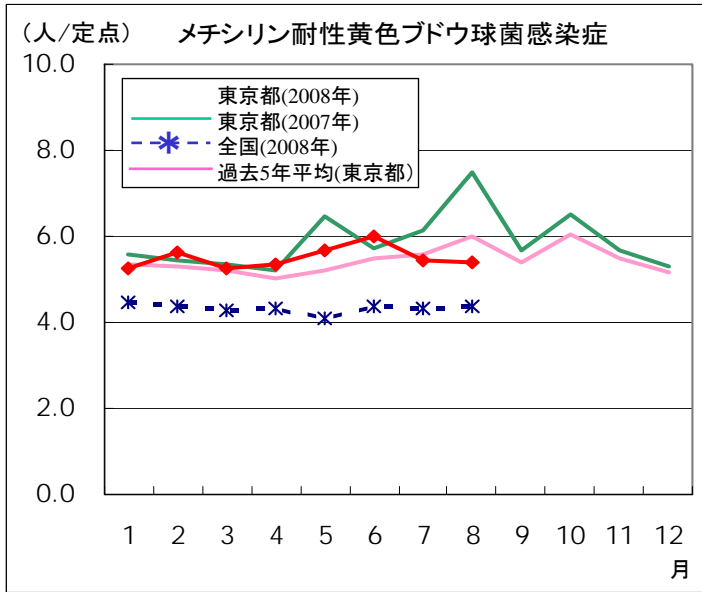
# 月報告 定点把握対象疾患報告数【月別発生状況】 2008年8月現在

## ◆ 性感染症定点





◆ 基幹定点



## 月報告 病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

\*原則として検体受付日の順に掲載しています。

受付月日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体	検査法
8/1	尖圭コンジローマ	30	女	コンジローマ切除組織	ヒトパピローマウイルス6型	遺伝子
8/7	淋菌性尿道炎	24	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、淋菌	遺伝子 分離同定
8/7	尿道炎	27	男	尿	淋菌	遺伝子
8/7	尿道炎	38	男	尿	クラミジア	
8/7	尖圭コンジローマ	20	男	コンジローマ部位	ヒトパピローマウイルス16型	
8/8	クラミジア頸管炎疑い	19	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア	
8/11	子宮頸管炎	21	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、淋菌	
8/12	尿道炎	28	男	尿	クラミジア	
8/13	尿道炎	43	男	尿	クラミジア、淋菌	
8/19	クラミジア	29	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、 <i>Candida albicans</i>	遺伝子 分離同定
8/19	尿道炎	41	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア	遺伝子
8/19	尿道炎	25	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア	
8/19	陰茎ヘルペス	57	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス2型	
8/20	淋菌性尿道炎	39	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、淋菌	遺伝子 分離同定
8/21	尖圭コンジローマ	28	男	コンジローマ部位	ヒトパピローマウイルス6型	遺伝子
8/26	尖圭コンジローマ	62	男	コンジローマ部位	ヒトパピローマウイルス11型	



受付月日	臨床診断名	年齢	性別	検査試料	検出病原体	検査法
8/27	淋菌性尿道炎	35	男	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	クラミジア、淋菌	遺伝子 分離同定
8/27	尿道炎	24	男	尿	クラミジア、淋菌	
8/27	尿道炎	22	男	尿	クラミジア、 <i>Candida sp</i>	
8/27	外陰部ヘルペス(疑)	49	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	ヒト単純ヘルペスウイルス2型	遺伝子
8/28	トリコモナス膣炎	30	女	陰部尿道頸管擦過物/ 分泌物	トリコモナス、クラミジア <i>Candida sp</i>	遺伝子 分離同定